

男性の育児休業取得率の向上に向けて 2021年度アンケートまとめ

実情編

KKK(けんせつ小町アドバイザー)

活動の背景と目的

- 2020年度にKKAが行った『若手職員に対するアンケート』によると男性職員の育児休業取得を求める声が高いことが分かった
- 上記アンケートにて、制度としては整っているが、実際の取得率は低いことが分かった



取得希望者が問題なく休業できるような環境づくりを目指す

- 要因と実態把握を目的として日建連中部支部会員会社にご協力いただき、アンケートを実施(今回の資料)
- 制度の正しい理解と現状の把握を目的としたDVD(動画資料)の作成(個別で送付済)
- 各社様で視聴いただき、建設業界での意識向上を図る

アンケート概要

対 象：日建連中部支部 会員会社所属職員（派遣社員・契約社員を除く）

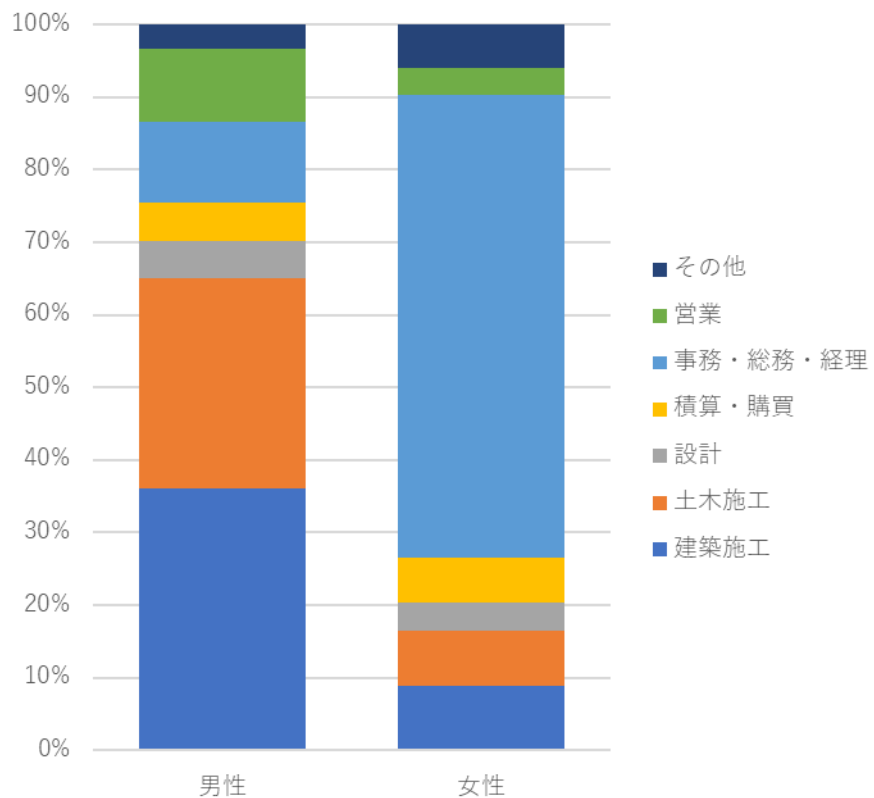
対象期間：2021年9月3日～9月17日

回答方法：PC、もしくはスマートフォン

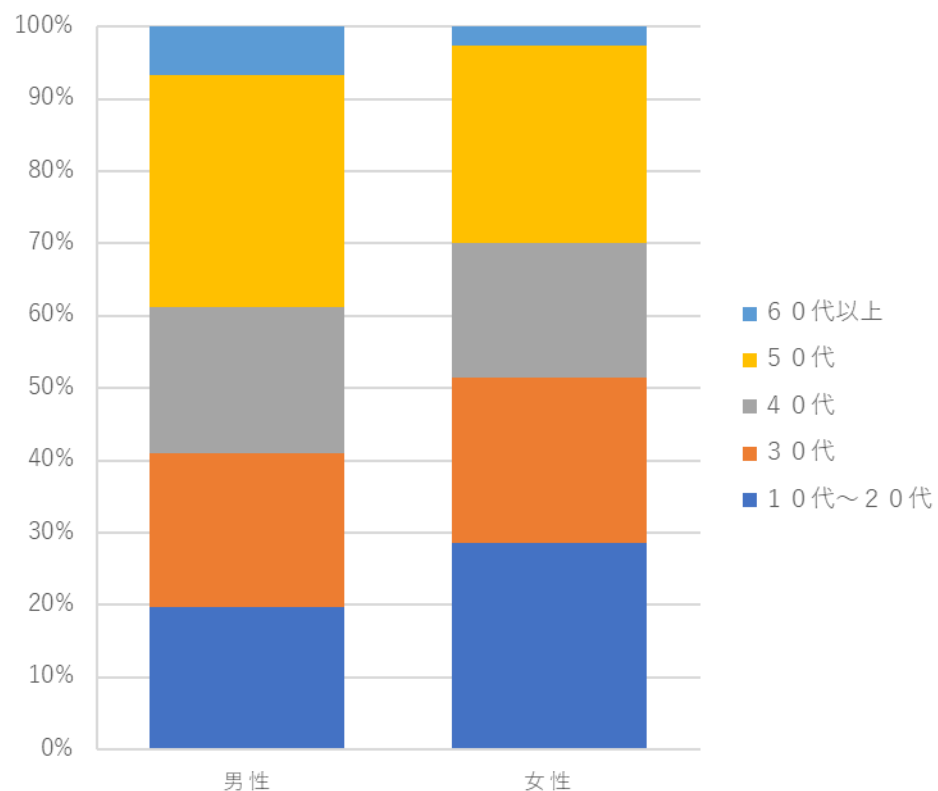
内 容：制度について理解しているか、男性職員又は男性のパートナーが育児休業を取得したか、取得を希望するか、取得を希望しているが取らなかった経験はあるか、その理由について、取得を希望する場合にどういった問題があるか、またその対策 等 計32問

アンケート回答総数 3209件

職種別



年代



目次

第1章 育児休業取得者について

第2章 育児休業未取得者について

第3章 今後について

総括

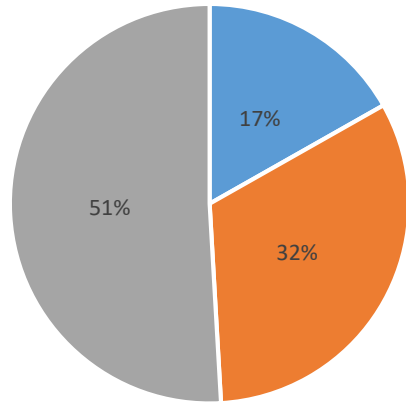
【第1章 育児休業取得者について】

- 家庭環境について
- 育児休業の取得率について
- 育児休業の取得期間について
- 育児休業を取得したい背景
- 育児休業取得時の各々の感想【配偶者・本人】

家庭環境について

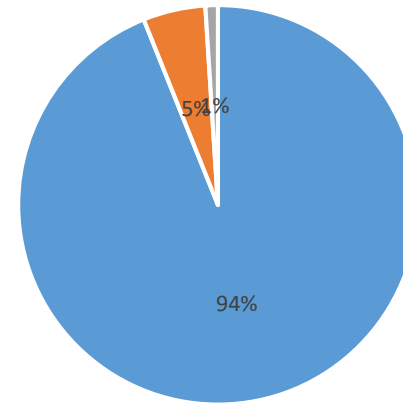
□配偶者の就労状態

男性



■ 配偶者が正社員 ■ 配偶者が非正規社員 ■ 配偶者が専業主婦・主夫

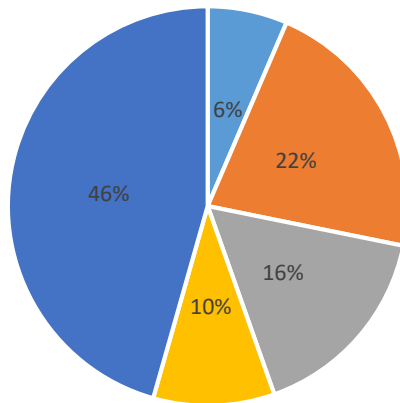
女性



■ 配偶者が正社員 ■ 配偶者が非正規社員 ■ 配偶者が専業主婦・主夫

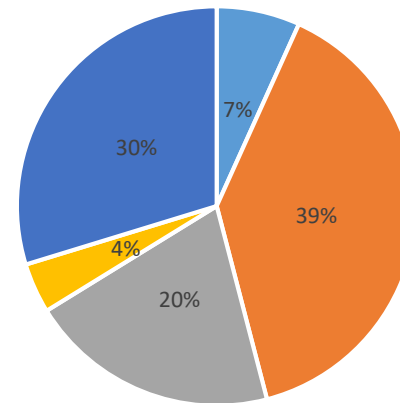
□一番年少の子供の年齢

男性



■ 1歳未満 ■ 小学校就学未満 ■ 小学生 ■ 中学生 ■ 高校生以上

女性

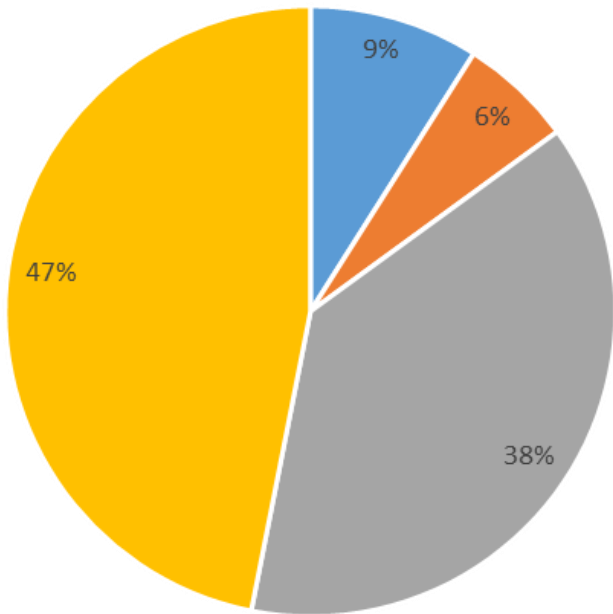


■ 1歳未満 ■ 小学校就学未満 ■ 小学生 ■ 中学生 ■ 高校生以上

育児休業の取得率について

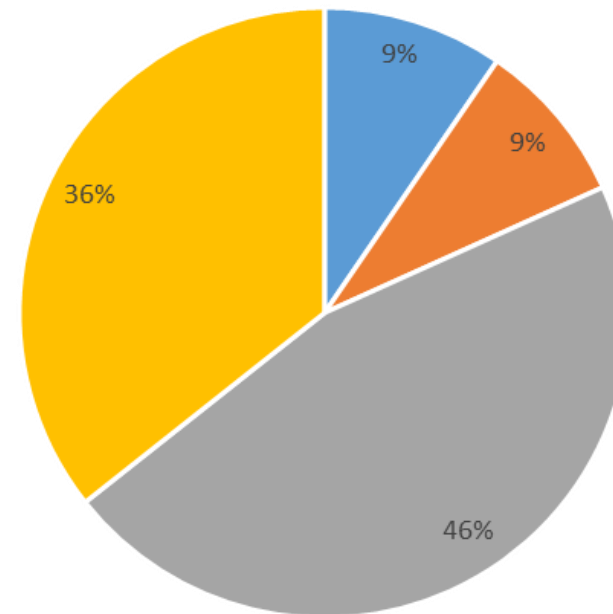
□男性の方は育児休業を取得しましたか？
もしくは男性のパートナーは取得されましたか？

全体 男性



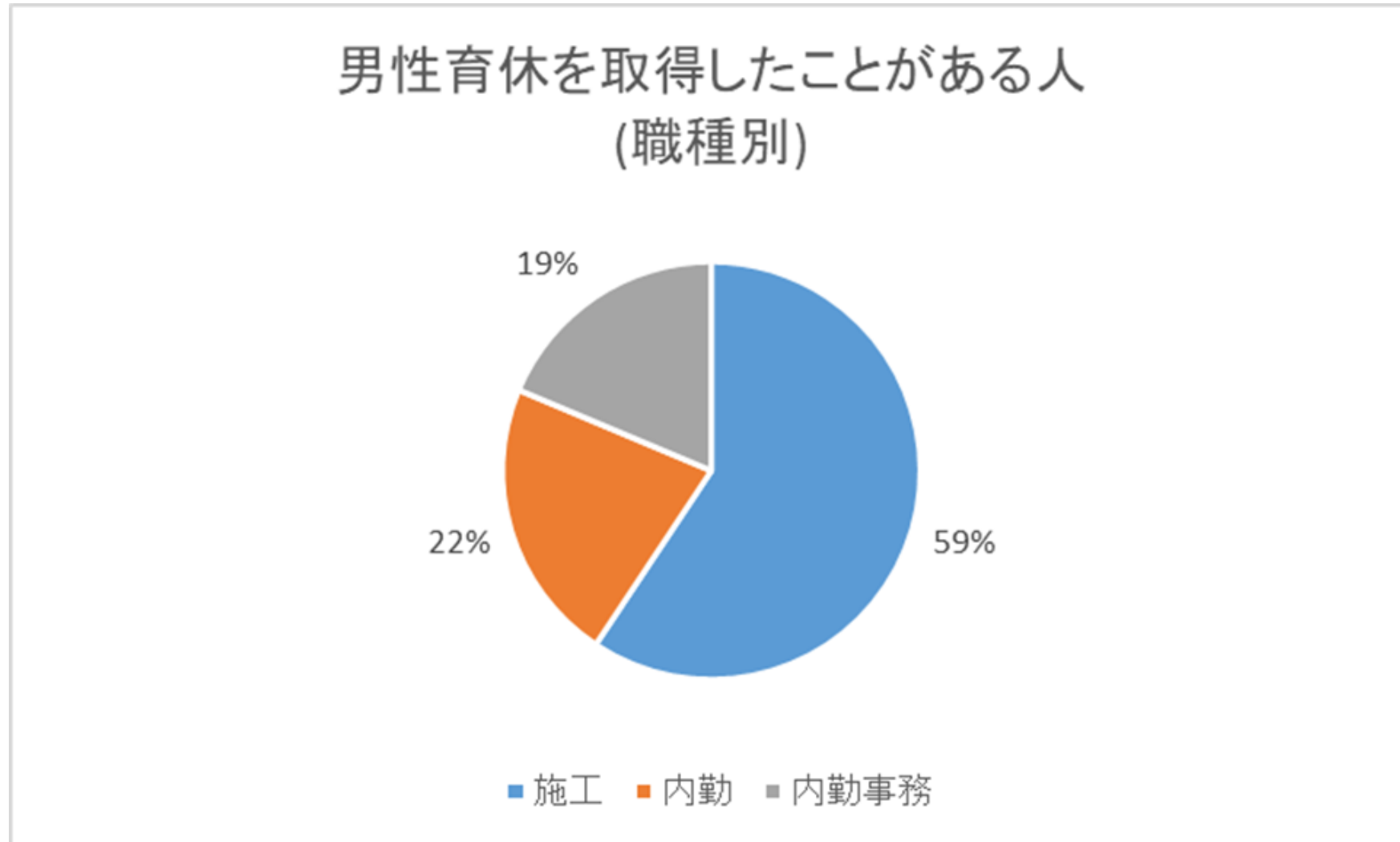
- 取得した
- 取りたいと考えている/取得して欲しいと考えている
- 取りたかったが叶わなかった/取得して欲しかったが叶わなかった
- 取りたいと思わない/取得しなくてよい

全体 女性



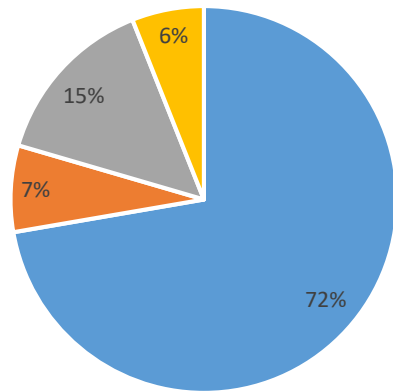
- 取得した
- 取りたいと考えている/取得して欲しいと考えている
- 取りたかったが叶わなかった/取得して欲しかったが叶わなかった
- 取りたいと思わない/取得しなくてよい

□実際に取得した人の職種別分布



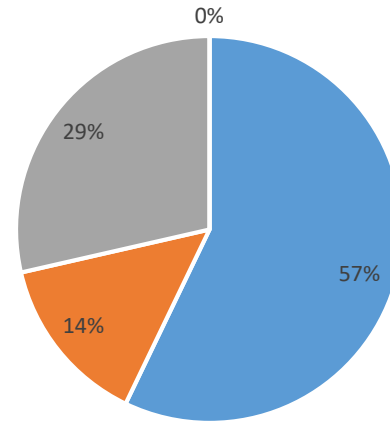
□男性の方は育児休業を取得しましたか？ もしくは男性のパートナーは取得されましたか？【年代別】

10~20代男性



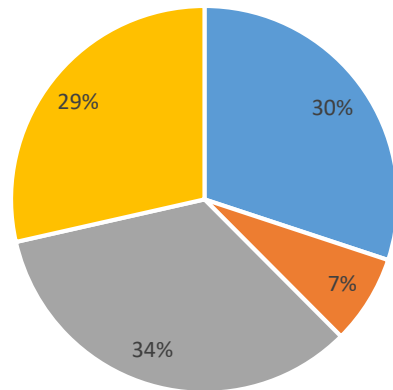
- 取得した
- 取りたいと考えている/取得して欲しいと考えている
- 取りたかったが叶わなかった/取得して欲しかったが叶わなかった
- 取りたいと思わない/取得しなくてよい

10~20代女性



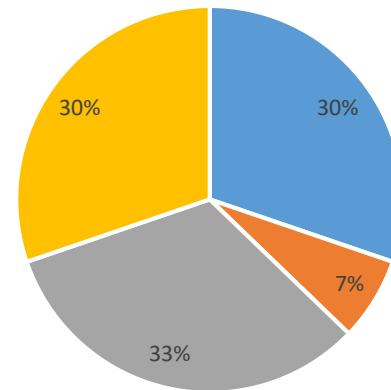
- 取得した
- 取りたいと考えている/取得して欲しいと考えている
- 取りたかったが叶わなかった/取得して欲しかったが叶わなかった
- 取りたいと思わない/取得しなくてよい

30代男性



- 取得した
- 取りたいと考えている/取得して欲しいと考えている
- 取りたかったが叶わなかった/取得して欲しかったが叶わなかった
- 取りたいと思わない/取得しなくてよい

30代女性

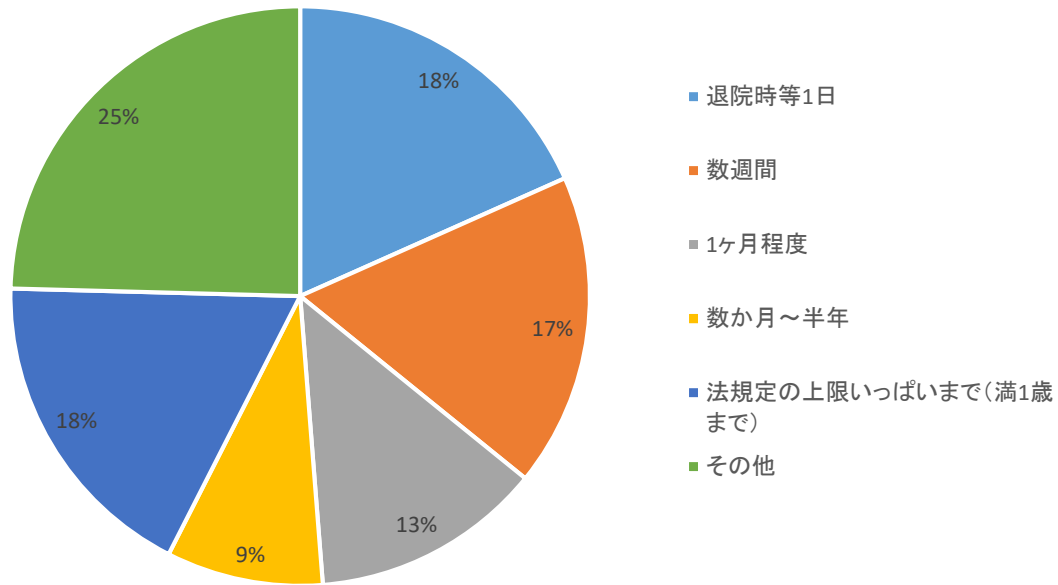


- 取得した
- 取りたいと考えている/取得して欲しいと考えている
- 取りたかったが叶わなかった/取得して欲しかったが叶わなかった
- 取りたいと思わない/取得しなくてよい

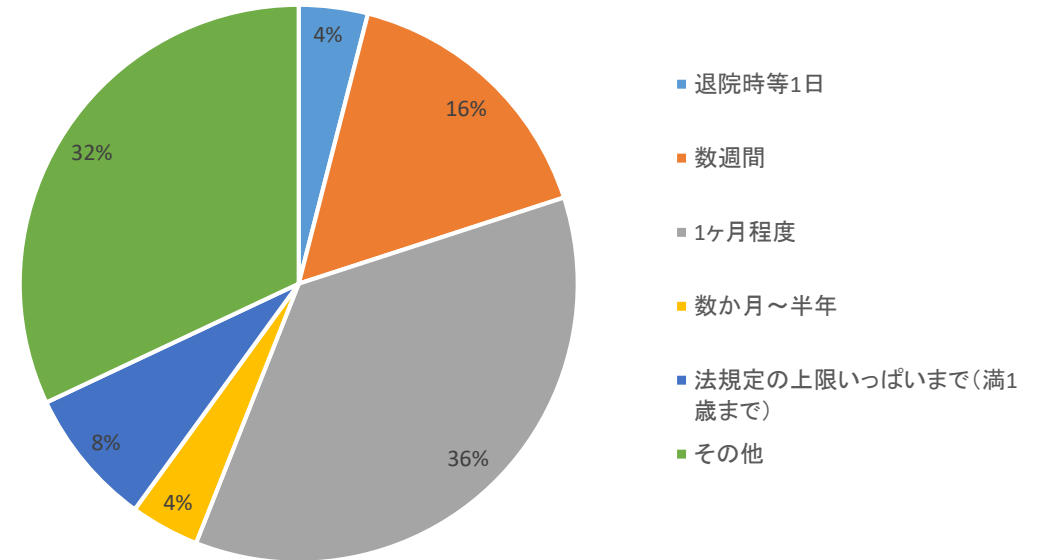
育児休業の取得期間について

□男性の方、もしくは男性のパートナーが育児休業を取得した期間はどの程度ですか？

男性(本人)

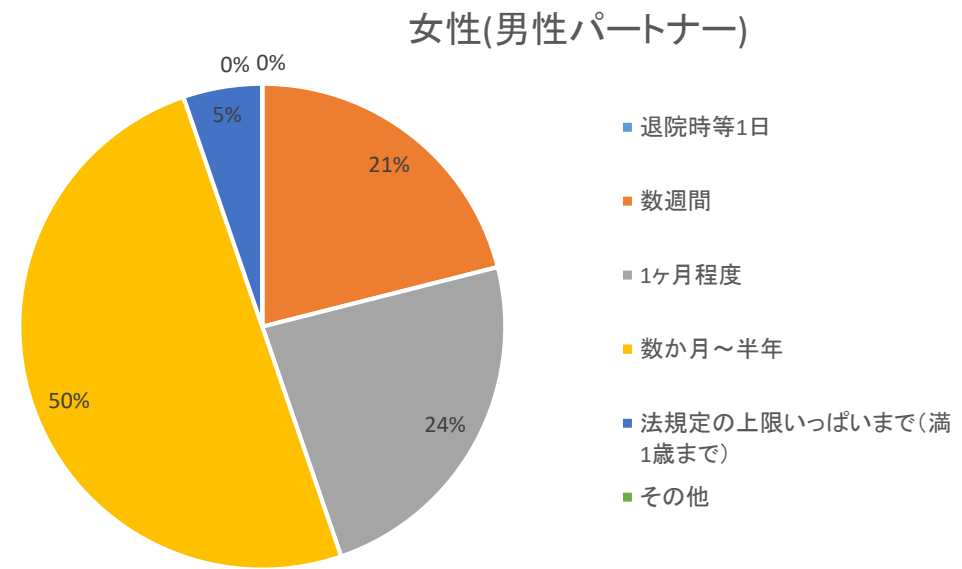
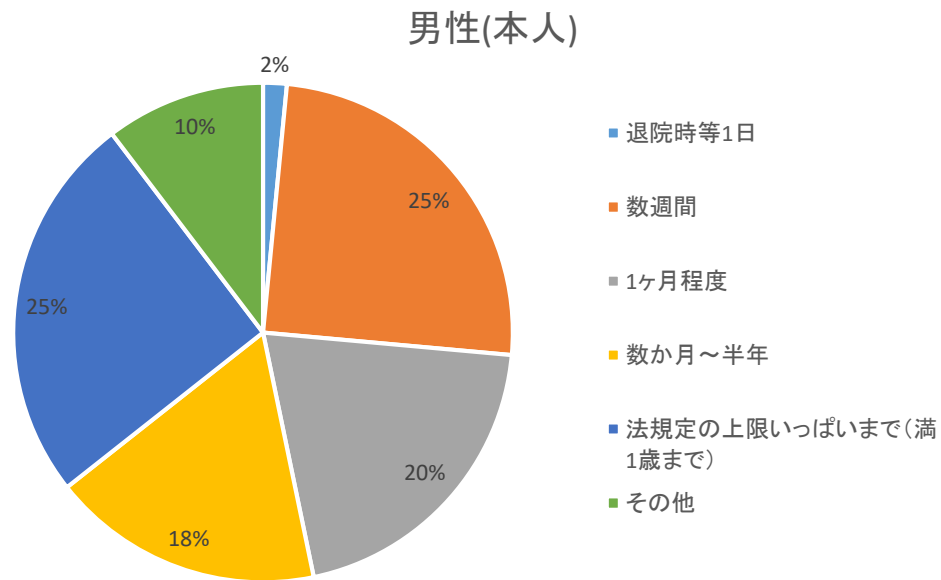


女性(男性パートナー)



※配偶者が建設業従事しているとは限らない

□男性の方、もしくは男性のパートナーが育児休業を取得したい(取得して欲しい)期間はどの程度ですか？



コメントで一番多く寄せられた期間 → **男性は数週間に対し女性は数か月～半年**

年代	職種	コメント(男性意見)
10～20代	建築施工	退院後も健診や予防接種があるため 退院後1年～2年程度の期間うち5日程度分割取得できるとありがたい。
30代	建築施工	本当に大変な時期 (例えばつわりがひどくサポートが必要な時など)にとれるようにしてほしい。
40代	建築施工	特定の期間全てではなく、ある程度の期間中に取得したいタイミングで1日単位で取得できるのが良いと考える。

育児休業を取得したい背景

「男性の方、もしくは男性のパートナーが育児休業を取得したい(取得して欲しい)理由
の自由回答」一部抜粋

第1章 育児休業取得者について

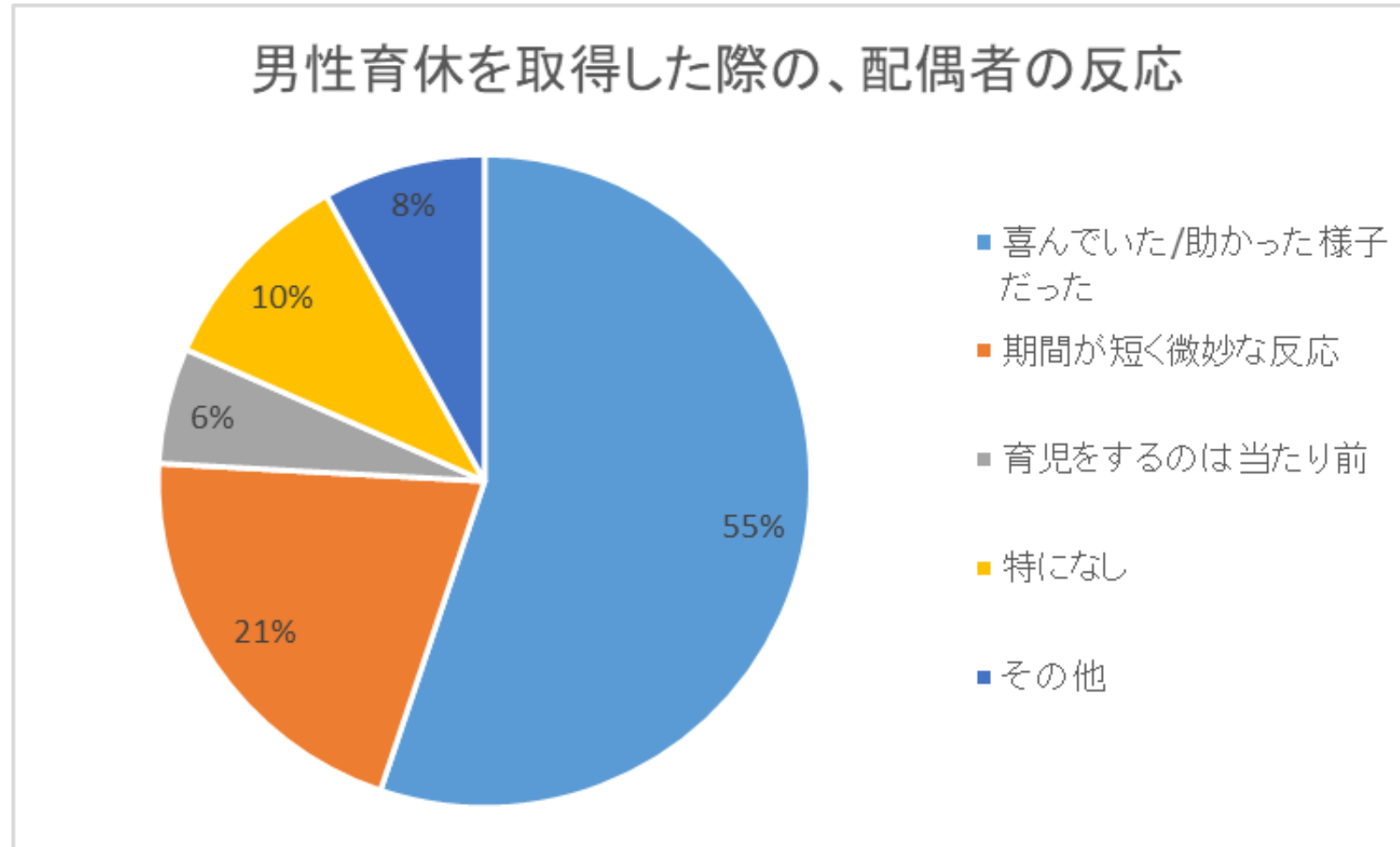
年代	職種	コメント(女性)
10～20代	建築施工	1人で育児をする大変な時期(最後3ヶ月まで)に育休を取得してもらえると、精神的にも肉体的にも助かるため。また、産後間もない子供の成長を見てほしいため。
	事務・総務・経理	出産退院後はまだ傷口が痛くあまり動けないので家事等とやってくれると助かるので。
	事務・総務・経理	産後1か月間は新生児を連れて外出ができないため
30代	事務・総務・経理	双方の実家が遠方で頼ることができないため、産後、体調も思わしく無い中、一日中一人で子育てをするのは大変だったから。
	事務・総務・経理	1人目の時は、出産後、里帰りを1カ月程していましたが、その1ヶ月後に自宅に戻ってから1人の子育てと家事で本当に大変でした。自宅に戻ってから1カ月程度、夫も育児休業をとってもらえると、とても助かると思います。また育児の大変さを一緒に経験することで子供への愛情も増えると思います。
	事務・総務・経理	里帰り出産が出来なかったため、退院してから家事も育児も一人でやりました。そんな中、夫が1週間未満だったけどいてくれて助かりました。本当はもっと休んで欲しかったけど、そうはいかず・・・
	購買・積算	2人目の出産のため、出産～入院中～産褥期の上の子のお世話、保育園の送迎の必要があった。
40代	購買・積算	子育ての大変さを共有したい。
	事務・総務・経理	二人の子供なので収入の保証があれば二人で育児をしたい。特に新生児期は妻の体に戻っておらず、協力が不可欠。
50代	事務・総務・経理	両親等、手助けをしてくれる人がいない時は、生活リズムが整うまでの数週間是一緒に育児や家事をして欲しい。無理をして家事をすると産後の体調が悪くなったりするので。

第1章 育児休業取得者について

年代	職種	コメント(男性)
10～20代	土木施工	共働きであるのに、単身赴任であり育児を土日しかできないため、少しでも負担を減らすため。
	建築施工	出産後1か月は母子ともに不安定な身体の状態なので夫婦そろって子育て支援をした方が良いから
	事務・総務・ 経理	転勤族の場合、付近に子育ての助言や支援をしてくれる祖父母がいないため、夫婦のみで子供を育ててはいけません。又、女性は出産後すぐに回復しないので少しの期間子育てを代わりに行ってあげたかった。
	設備施工	子供の成長を見たい。妻の負担を軽減したい。
30代	建築施工	コロナウイルスの蔓延のため、子育てのお手伝いとして親類の支援が受けられないため。
	土木施工	妻が上の子の世話ができる状態でなかったため。(妻が予定帝王切開であったため2週間程度入院が必要であった)
	建築施工	通常勤務下では、育児の時間はなかなか確保できない。育児に専念できる時間を設けたいため。
	建築施工	妻が夜泣きで寝れないのをどうにか改善しないといけない。子が二人だと上の子の相手もしながらになるので少しでも負担を減らしてあげたいから。
40代	積算・購買	生まれるまでも大変だが、生まれてから半年ぐらいは、母子ともに非常に大変な時期だと思った。さらに二人目、三人目となった時、兄弟たちの育児もやらないといけない為。取れるだけ取得した方が良い。
	建築施工	女性に押し付けるような育児は良くないし、育児ができる(大変さを知る)ことも大切であるから。
50代	土木施工	子育ては夫婦で共同して行うべきなので、女性だけ休業するのではなく男性も休業して子育てをするべき。女性だけで子育てを行うとストレスが溜まり、子供にも良くないと思うから。
	土木施工	妻もフルタイムの仕事を持っていたため。

育児休業取得時の各々の感想 【配偶者・本人】

□男性で育児休業を取得したことがある方へ質問です。
配偶者の反応はいかがでしたか？



□男性で育児休業を取得したことがある方へ質問です。
配偶者の反応はいかがでしたか？

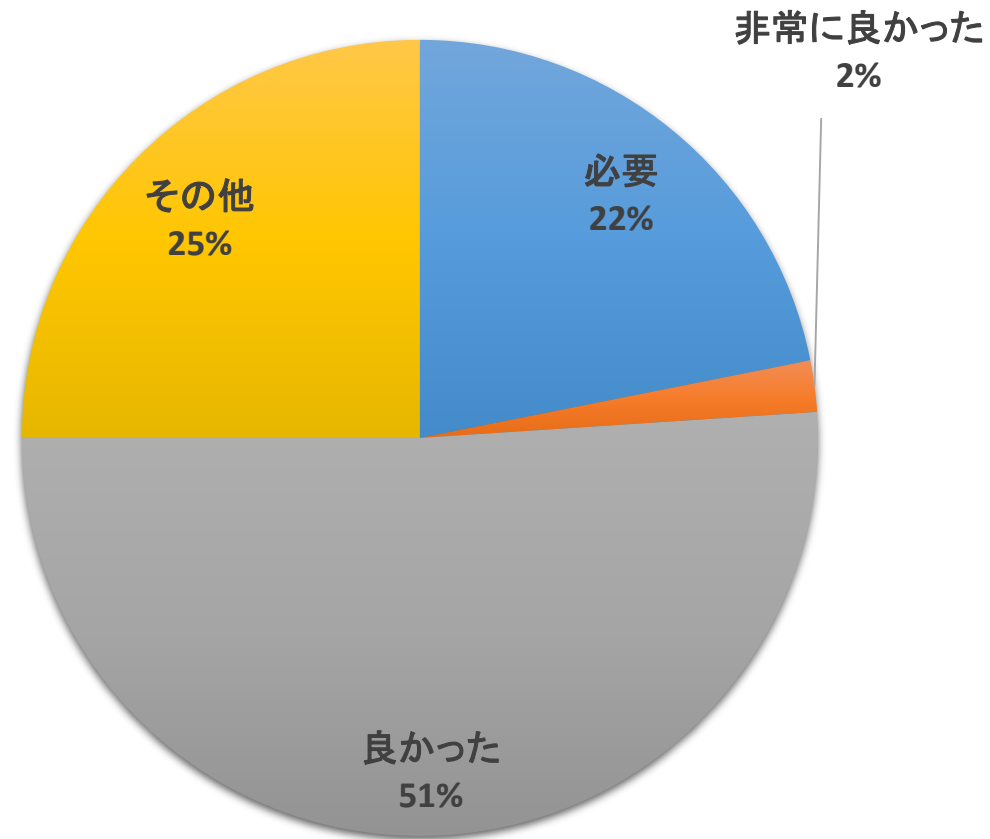
年代	職種	コメント(男性)
10～20代	建築施工	育児休暇としても3～4日だったので もっと休暇を取って欲しい と言われました。
30代	品質管理・技術支援	退院後の生活リズムを取り戻すのに助かったと言われている
	建築施工	1か月取得したが、もう少し取得して欲しかったとの意見があった。
	積算・購買	当たり前という反応 。逆に休めない方がおかしい。
50代	建築施工	育児休業を取得するくらいなら、 日常的な早出や残業を少なくしてほしいと不満そうだった 。
	建築施工	妻が 何をしてほしいか、何ができるか、事前に話し合いができず、十分なフォローができなかった 、子供を連れて、数時間、外に連れ出す程度しかできなかった。急では、あまり歓迎されなかった。

□夫が育児休業を取得したことがある女性へ質問です。実際夫が取得してどうでしたか？

年代	職種	コメント(女性)
10～20代	事務・総務・ 経理	家事育児が分担できて 一人の負担が減ったのでとても助かった
	建築施工	育児の内容等について知ってもらうことができた
	事務・総務・ 経理	入院時の3日間だけでしたので実務的に助かったというわけではありませんが、 気持ち的な面では安心できました。
	建築施工	短かった
30代	事務・総務・ 経理	普段の休日よりも”育児休業”ということで、より進んで家のことをやってくれました。楽できました。
	設計	買い物を頼めるので、助かった。
	営業	我が家は第二子の出産時に主人に2か月取得して貰いました。 私は下の子にかかりきりだったので主人には上の子と過 ごしてもらうのと、家事をメインにお願い出来てとても助かりました。 主人は前半一か月で家事育児のリズムを掴み、後半 1か月楽しくなってきたところで育休期間が終了し、本人は半年くらい取得すればよかった！と名残惜しんでいました。
年代	職種	コメント
30代	事務・総務・ 経理	料理や洗濯掃除をやってくれたので、嬉しかったです。
	その他	1人目の時はパパになったという実感を持ってもらえてよかったし、2人目の時は上の子のケアをしてくれて助かりました。
		とても助かった。 1人ではとても乗り切れなかったと思う。
40代	事務・総務・ 経理	積極的に寝かしつけ等の育児や家事に取り組んでくれ、 信頼が増した。

■ 育児休業を取得したことがある人の際に取得してみた感想

感想



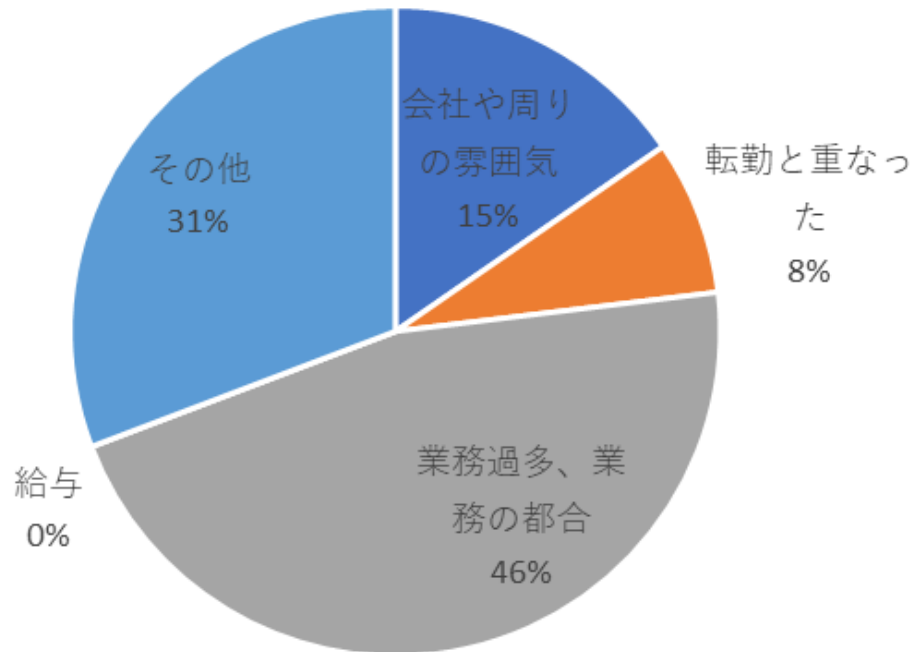
【第2章 育児休業未取得者について】

- 育児休業を取得出来なかった背景
- 相談出来なかった背景
- 育児休業の必要性を感じなかった理由

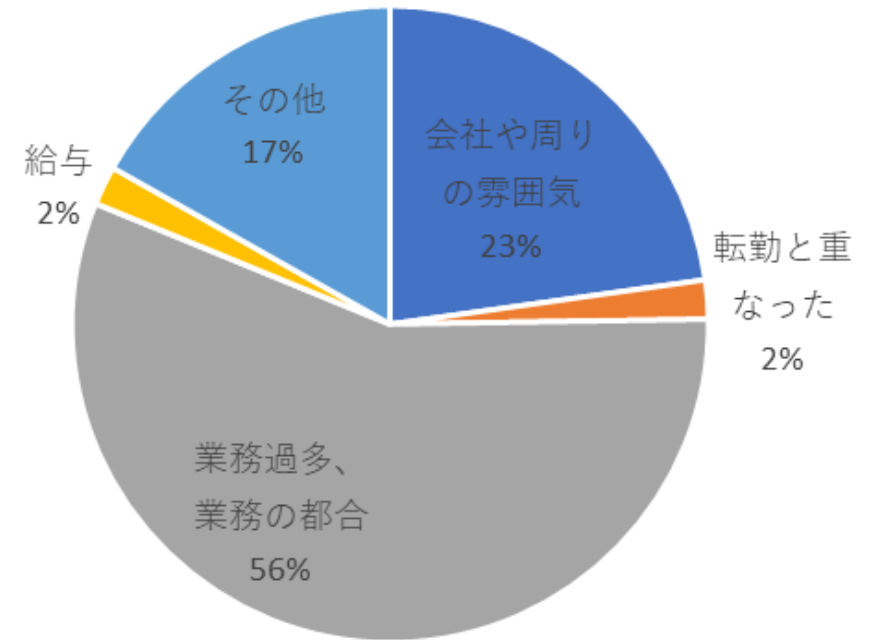
育児休業を取得出来なかった背景

『取りたかったが叶わなかった』と答えた方へ
叶わなかった理由を教えてください【年代別】

20代



30代



『取りたかったが叶わなかった』と答えた方へ 叶わなかった理由を教えてください

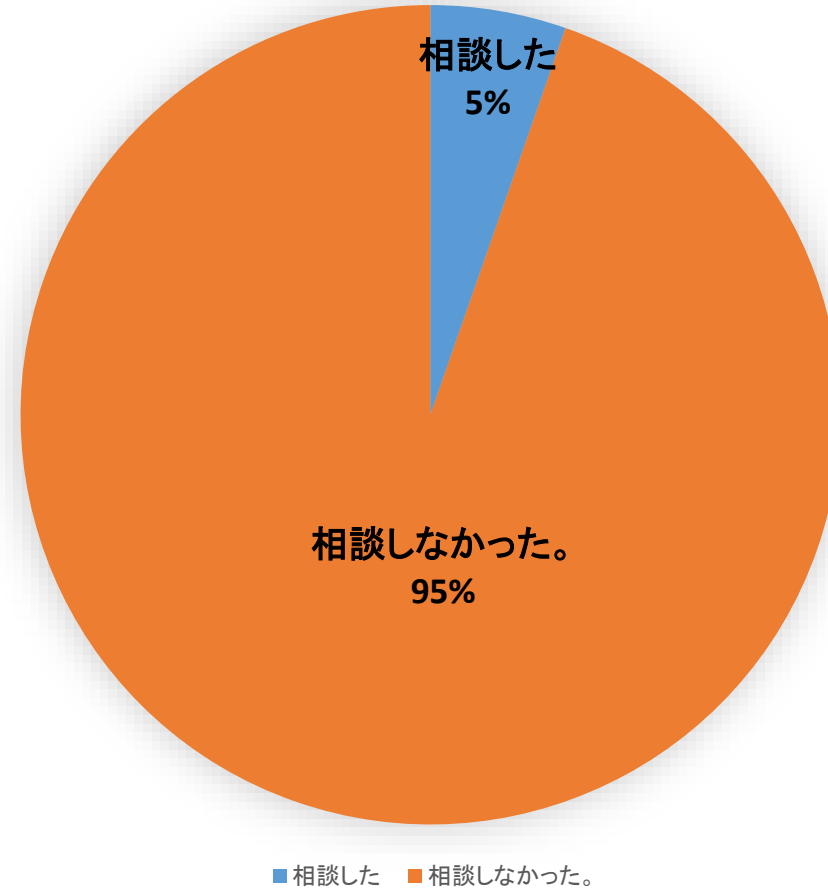
年代	職種	コメント(男性)
10～20代	土木施工	取ろうとしたが上司から却下されたため。
	土木施工	とらせてもらえるような空気ではなかった 。権利としてあるのは確認していたが、 とれるかどうかは別の問題 であると感じた。
30代	営業	業務繁忙期や、仕事を覚える大事な時期と重なったため
	積算・購買	子の出産時に取得したかったが、就業規則を確認したところ、 取得の1か月前に届け出る事であったため断念 し、有休で対応した。
	建築施工	現場業務の為、 欠員の補填が見込めなかった為 。少人数での現場業務の為、1人の仕事量が多い為。言い出せる環境でなかった為。
	建築施工	暗黙の了解 で取得できないとわかっていたため。査定に響くため
	建築施工	給料の関係で、有給取得を勧められ、私自身もそれが最善と判断したため
40代	積算・購買	仕事の負荷を減らしてもらうことと、有給を消化することで業務への対応ができる と判断したため。育児休暇をとることで評価・昇進に多少なりとも影響があると思ったから。

年代	職種	コメント(女性)
10～20代	土木施工	(夫が)営業職のため、自身の営業成績が悪くなるということ。 上司が長期にわたり育休をとることをよく思わなかったこと 。育休をとることによって、 昇進が遅れるといわれたこと 。

相談出来なかった背景

『相談しなかった』と答えた人へ 相談しなかった理由は何ですか？

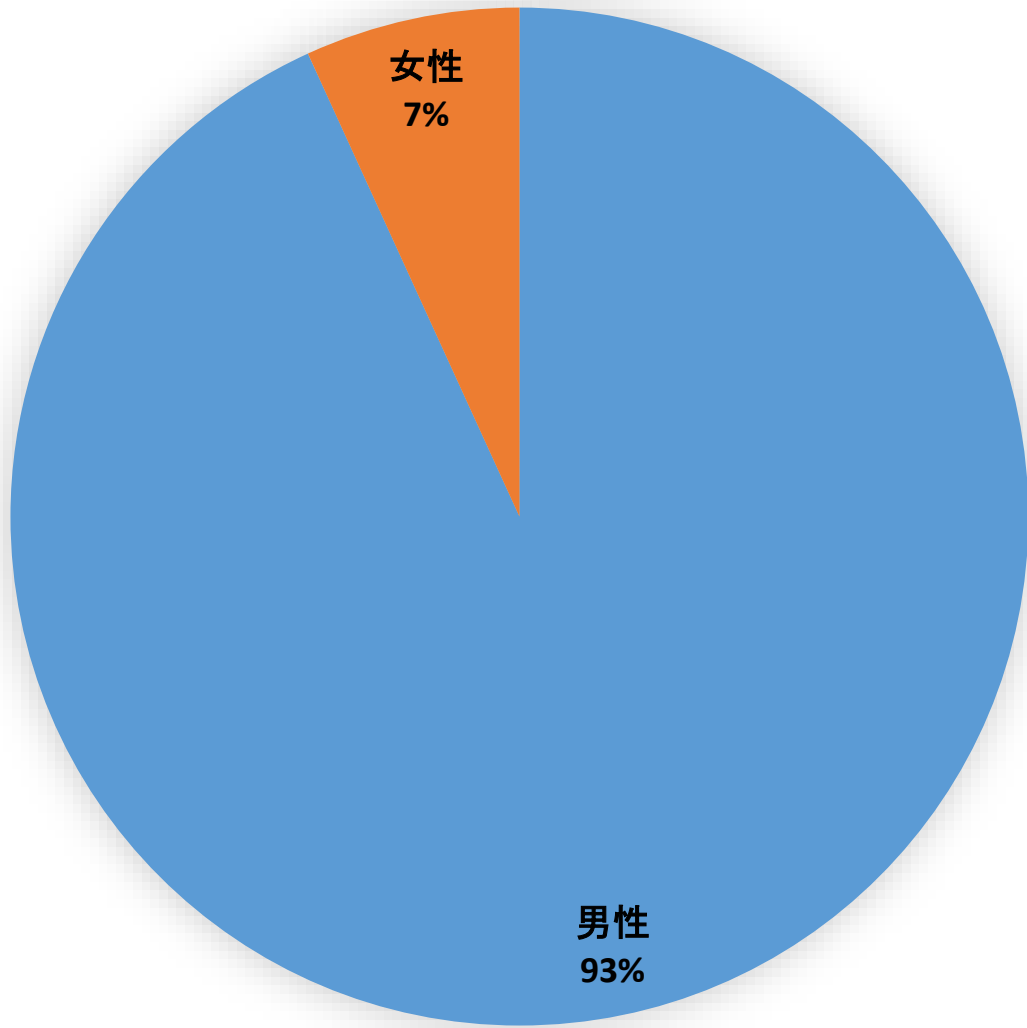
取りたかったがかなわなかった人



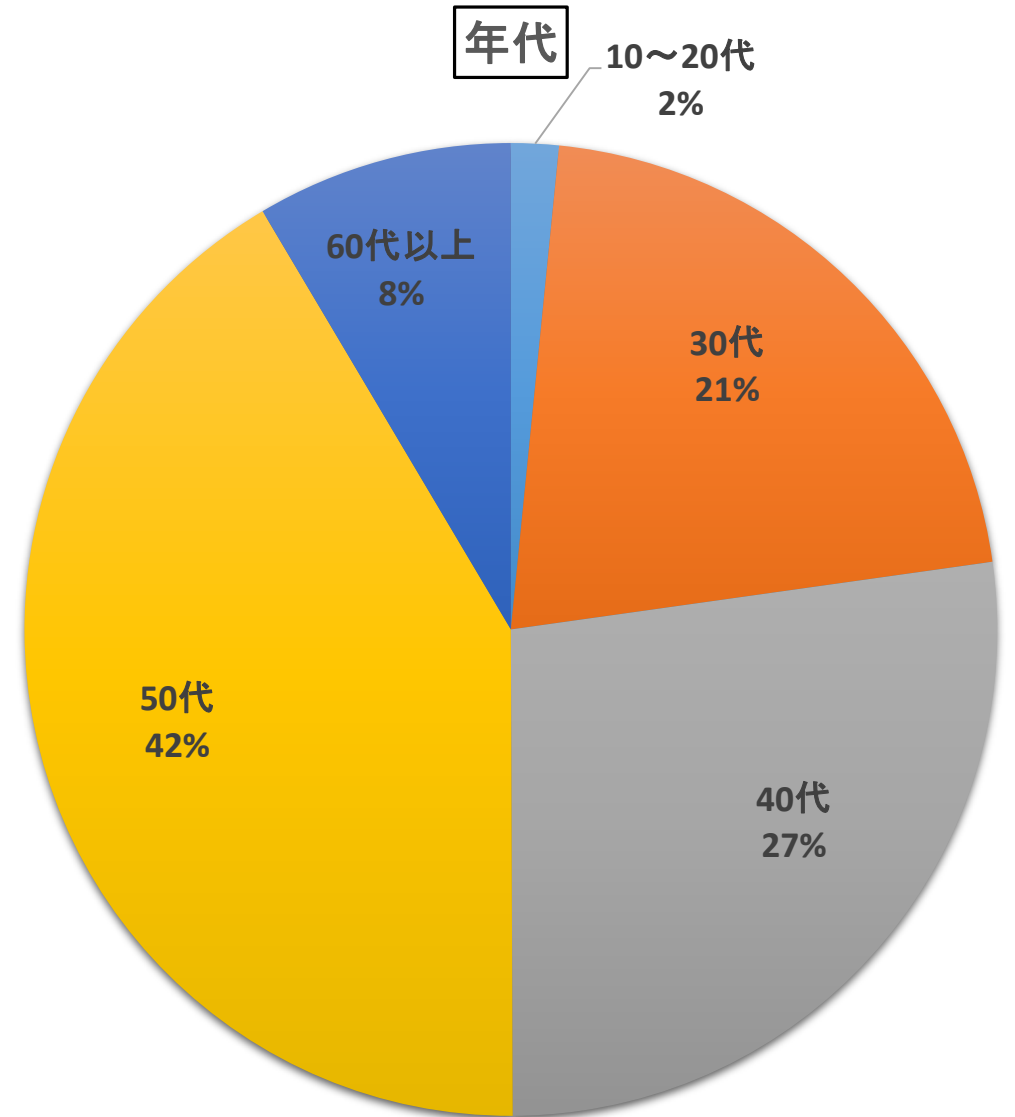
- 男性:女性 821名より回答を得ました

育児休業取得を『取りたかったが叶わなかった』と答えた人の中でそもそも相談しなかった割合【性別別・年代別】

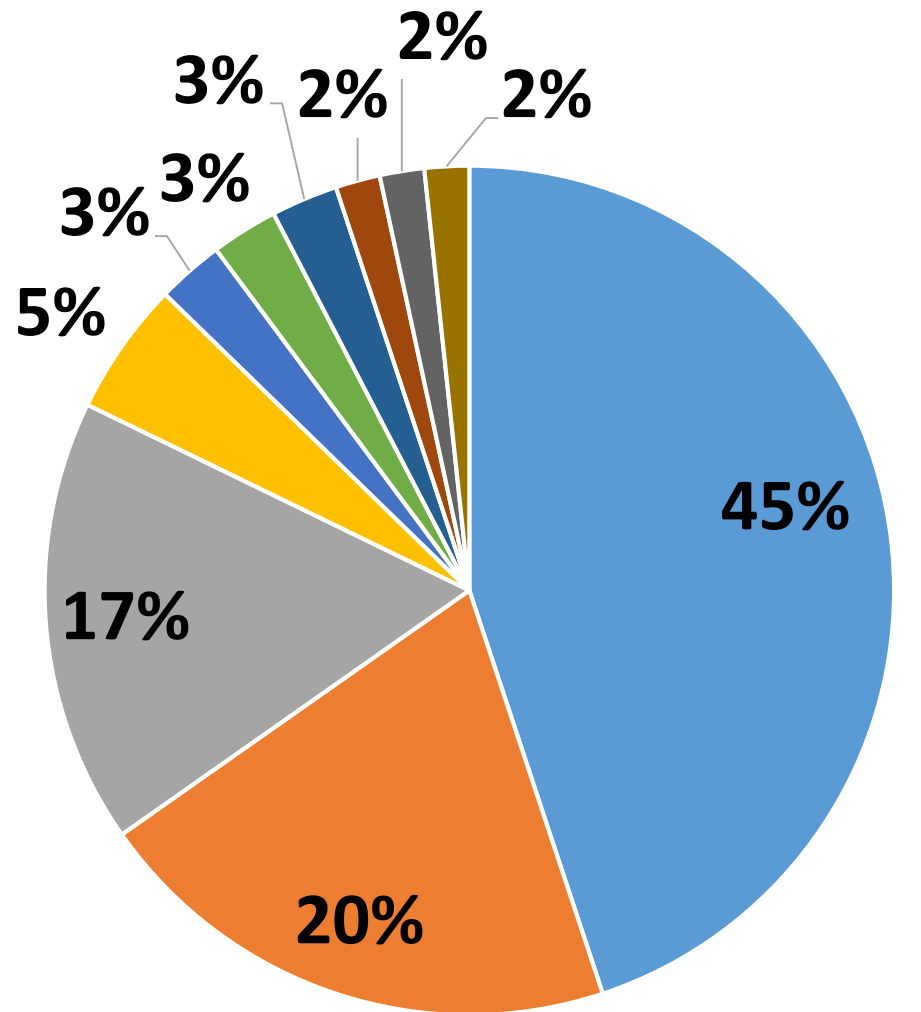
性別



年代



相談しなかった人の理由



- 業務多忙
- 人事評価に影響
- その他
- 思い込み
- 雰囲気
- 相談しにくい上司
- 上司に理解がない
- 他職員へ迷惑がかかる
- 収入減を考えた
- 育児休暇が浸透していない

「業務多忙」のため、相談しなかった理由が大半を占めていますが、言えるような「雰囲気」ではなかったという意見も20%あります。

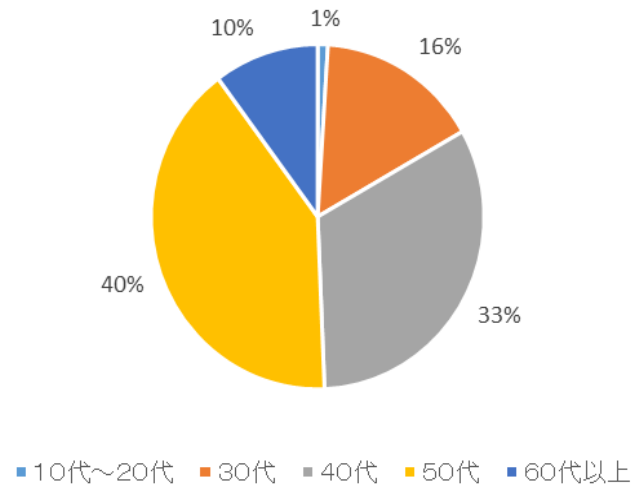
男性コメント（雰囲気）

育休を男性がとるのを否定的な声もあるため
育休取るのは変わってるヤツという会社の空気
育休を男性がとるのを否定的な声もある為

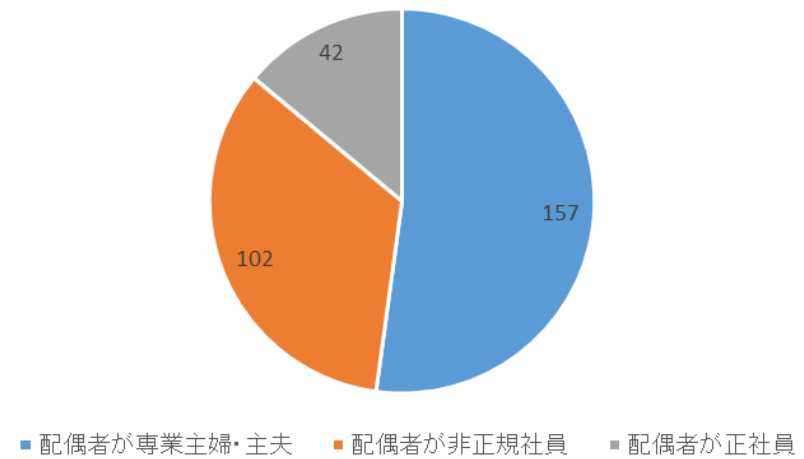
育児休業の必要性を感じなかった理由

『取りたいと思わない』と答えた人の分布

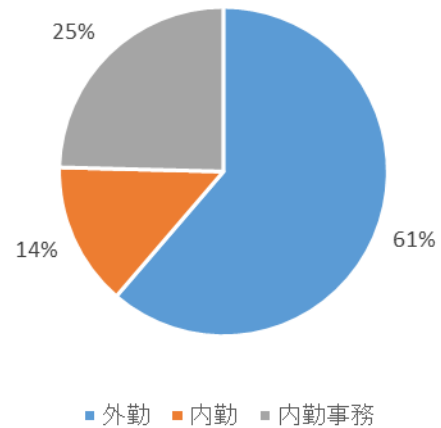
「取りたいと思わない」と回答した世代



取りたいと思わないと回答した人の配偶者就労状況



職種別

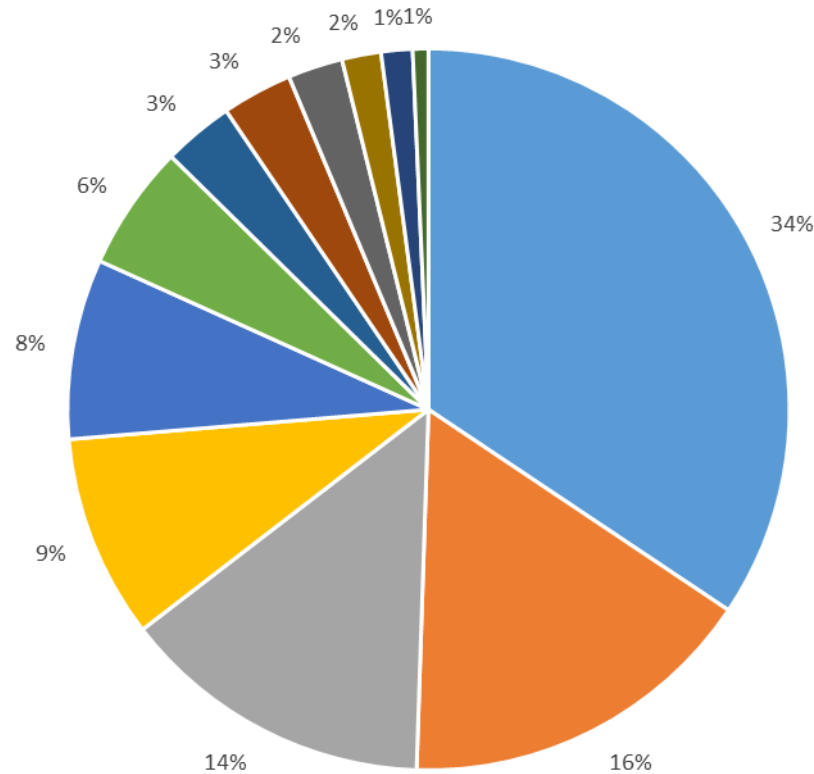


男女別



『取りたいと思わない』と答えた人の理由(回答数 305件)

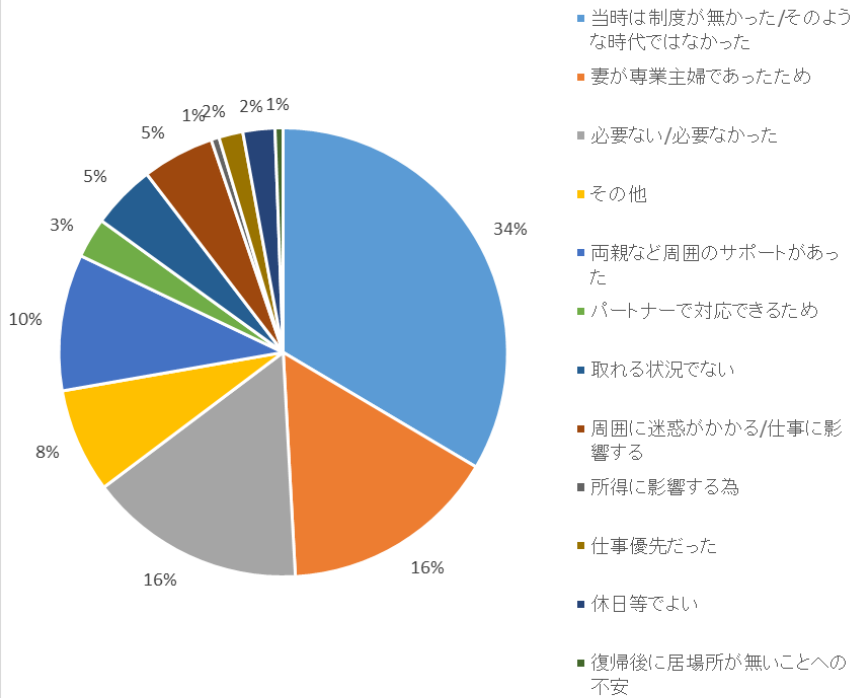
男性育休を取りたいと思わないと回答した人



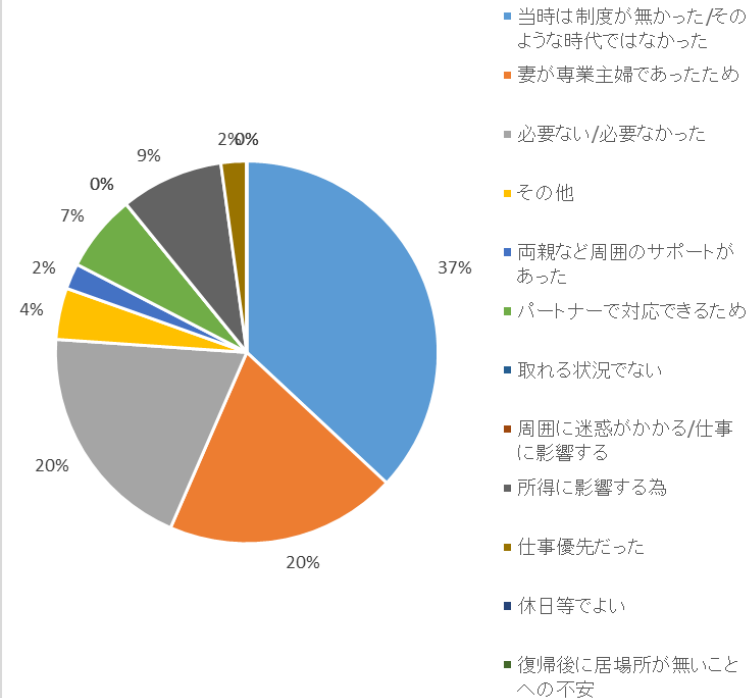
- 当時は制度が無かった/そのような時代ではなかった
- 妻が専業主婦であったため
- 必要ない/必要なかった
- その他
- パートナーで対応できるため
- 周囲に迷惑がかかる/仕事に影響する
- 取得できる状況でない
- 仕事優先だった
- 所得に影響する為
- 復帰後に居場所が無いことへの不安
- 休日等でよい

『取りたいと思わない』と答えた人の理由【職種別】

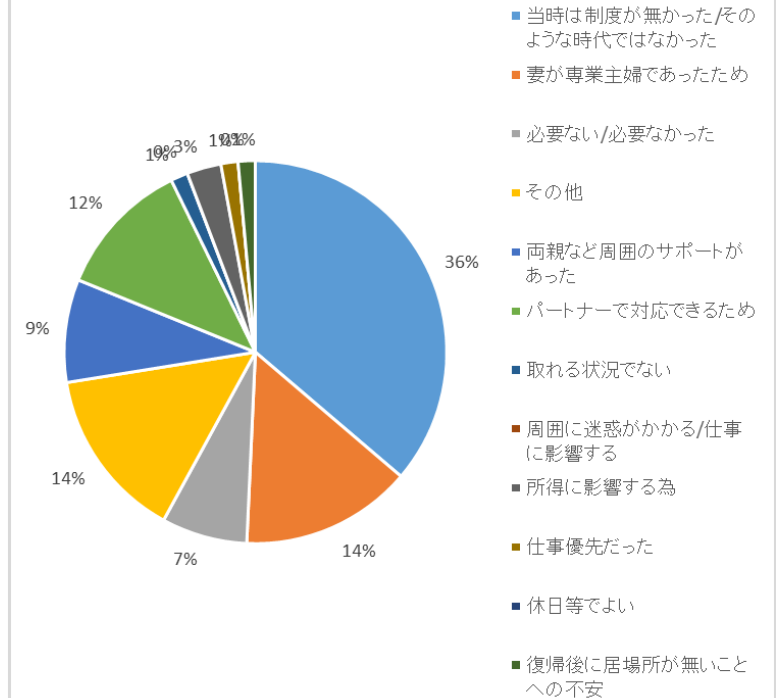
外勤 コメント種別



内勤 コメント種別



内勤事務 コメント種別



『取りたいと思わない』と答えた人の理由【自由回答】

年代	職種	コメント(男性)
30代	土木施工	そもそも取れるような職場環境ではない。
50代	設計	とらないことが普通の時代であった。
30代	土木施工	家族による支援が充分であったため。
30代	土木施工	休みの調整が、取りにくいいため入社すると育児休暇が終わってしまった為他の有給取得により、時間を確保させていただきました。
50代	建築施工	休暇まで取らなくても育児は可能です。仮に休暇を取っても母親のような育児は根本的に出来ないと思いますが。
40代	土木施工	休日です。
30代	建築施工	妻が専業主婦なので取る必要がなかった。 休業している間の評価が気になった。
30代	営業	妻が同じ会社で育児休暇を取得しているため、一緒に取得することは考えられない。
10代～20代	土木施工	妻が納得してくれているので。
30代	建築施工	仕事に穴を開ける訳にいかないし男性で育児休暇をとることに対しての周囲の目がきになる。
40代	建築施工	私の時にはそんな風潮はなかった。最近では 育児休暇を取りたい人などで、その埋め合わせで自分の業務負担は増えている。 自分の時代は取れず、最近では取れるようになり、権利を主張する若手が多い。残業代も貰えない 中間管理職の年代が一番苦労する。

『取りたいと思わない』と答えた人の理由【自由回答】

年代	職種	コメント(男性)
40代	建築施工	時間が取れない。休暇であっても電話に出る必要があり、まともな育児は現実的ではない。
30代	建築施工	社内の申請手続き等が面倒だから。
50代	建築施工	取ってる人なんて誰もいないのでその価値観に行きつかない。
40代	建築施工	取らずとも配偶所との育児・家事のバランスが取れていると考えているから。
30代	土木施工	周りの人からの目が気になるから。
40代	建築施工	所属部署によっては育児休暇が取りにくい環境もあります 全ての人が取得できるとは思えない。取得できなかった人に対しては割増手当などをつけるなど配慮したほうが良い。
40代	土木施工	長期間休業してまで2人で育児をする必要性を感じない。妻も望んでない。
40代	建築施工	当時は、男が育児休暇を取るなんて間違っているという会社の雰囲気だった。
50代	土木施工	当時は育児休暇が浸透されていなく、 休業によるスキルの低下も怖い。
60代	その他	当時はバブル後期でどのゼネコンでも工事事務所では、休日出勤、過重労働となる時間外勤務が常態化していた。まだ育児休暇の制度もなく、妻が専業主婦であり、育児休暇という概念も社会にはなかったので考えもしなかった。働き方改革が叫ばれている今が子育ての最中であれば、社会環境も整いつつあるので、工事事務所勤務であれば取得が難しいとは思いますが、短期間でも取得したいと考えていたと思う。
30代	土木施工	特に取得する メリットを感じていない。
40代	建築施工	日本の社会が男性の育児休暇を受け入れる方向にいてない。かつ、女性が社会復帰できる体制になっていない。周りの目が気になる。

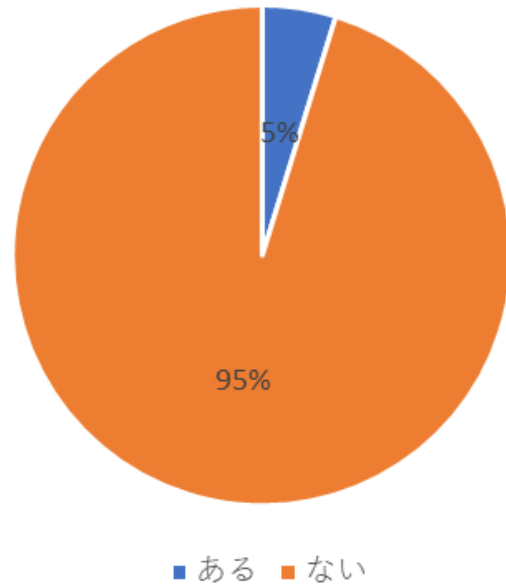
『取りたいと思わない』と答えた人の理由【自由回答】

年代	職種	コメント(男性)
40代	土木施工	配偶者が専業主婦であり、また自分も仕事を早めに切り上げるなどし、 お互いが相談し決めたから。
30代	事務・総務・経理	配偶者が専業主婦であるため、現実的な休暇取得の必要性がそれほど高くなく、 長期間仕事を休むことのデメリットの方が大きいと感じている。 共働きであればまた違ったと思う。
50代	営業	配偶者は専業主婦で 各々の役割があるのでそれを全うするため。休日などでは子育てには参加すべきで育児を放棄するという事ではない。
40代	建築施工	収入が下がるので私自身は育児休業を取りたくない です。ただし育児休業制度には賛成なので取得できる方は積極的に取った方がいいと考えます。

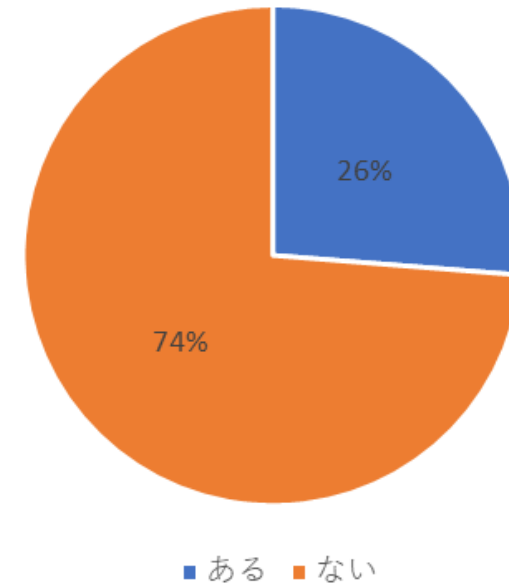
年代	職種	コメント(女性)
30代	事務・経理・総務	産後は実家に帰省したため。もし帰省していなくても、パートナーが日中サポートできることは限られているため取得は希望しない。 定時に帰ってきてくれることが1番心身共に助かる。
40代	事務・経理・総務	配偶者(夫)は出産後5日取得できる配偶者出産時休暇を取得して、私の入院中、上の子供の世話をしてくれた。 1年間の育児休業は授乳のこともあり、男性では難しいと感じる し、体調の回復の為に女性が取得するのが望ましいと感じる。
40代	事務・経理・総務	配偶者の会社は人員不足で休める状況ではなかったため、無理をしてまで取ってほしいとは思わなかった。
30代	事務・経理・総務	夫が休みをとってもらっても家事育児ともにやらないため。

□育児休業取得可能期間に子の看護休暇や育児休暇を取得した事がありますか？

男性



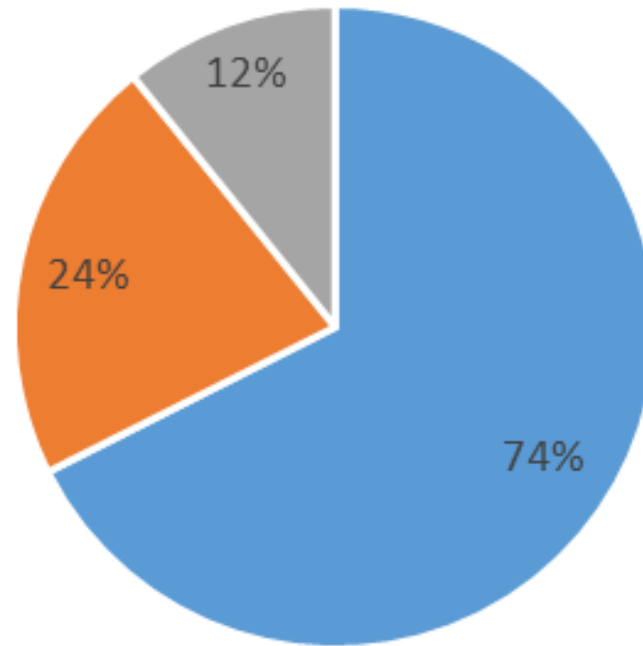
女性



- 男女の傾向が異なる。男性の95%が取得していない。女性の【ない】の率が高いことに関しては女性はすでに育児休業取得している可能性が考えられる

□『ある』と答えた方へ質問です。どのような用事で有休を使用しましたか？(回答数 57件)

育児休業取得可能時期に有休で対応した内容 (男性)



■ 子の看護・通院 ■ 育休の代わり ■ 配偶者の用事・急病

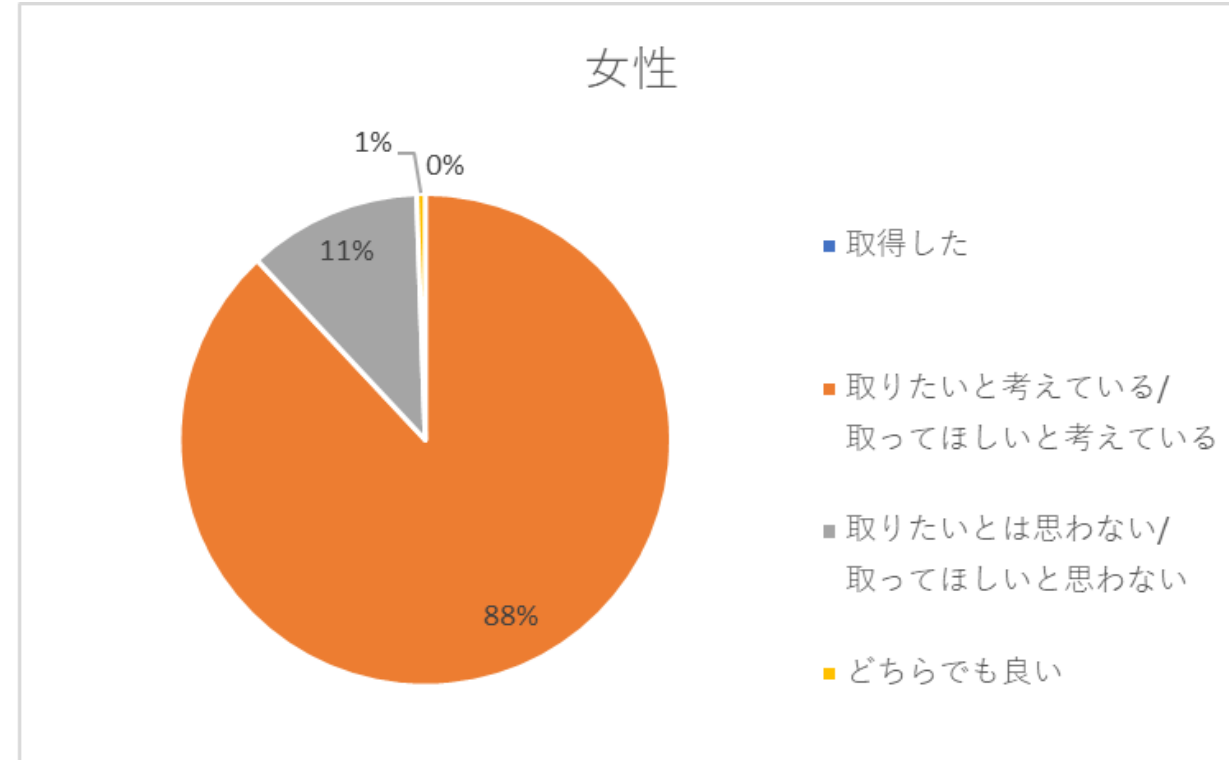
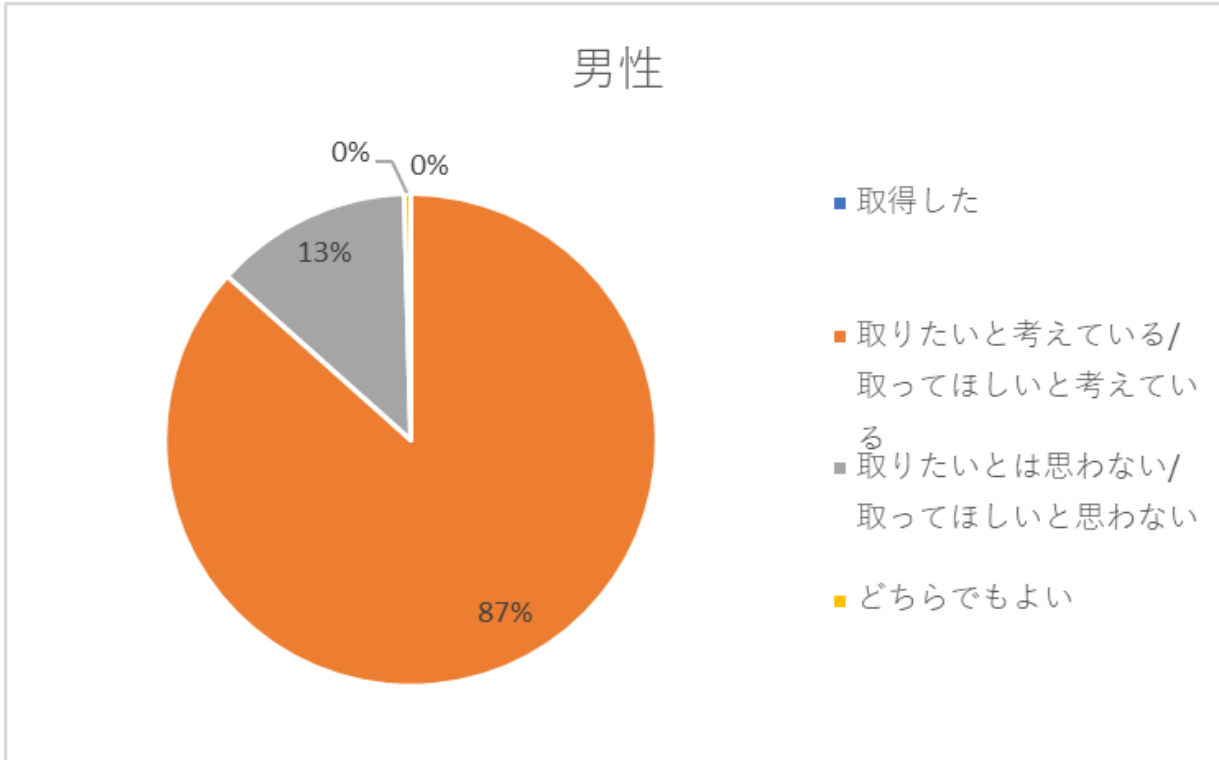
【第3章 今後について】(未婚・夫婦世帯の回答)

- 育児休業の取得希望・期間
- 育児休業を取得する予定ではない理由

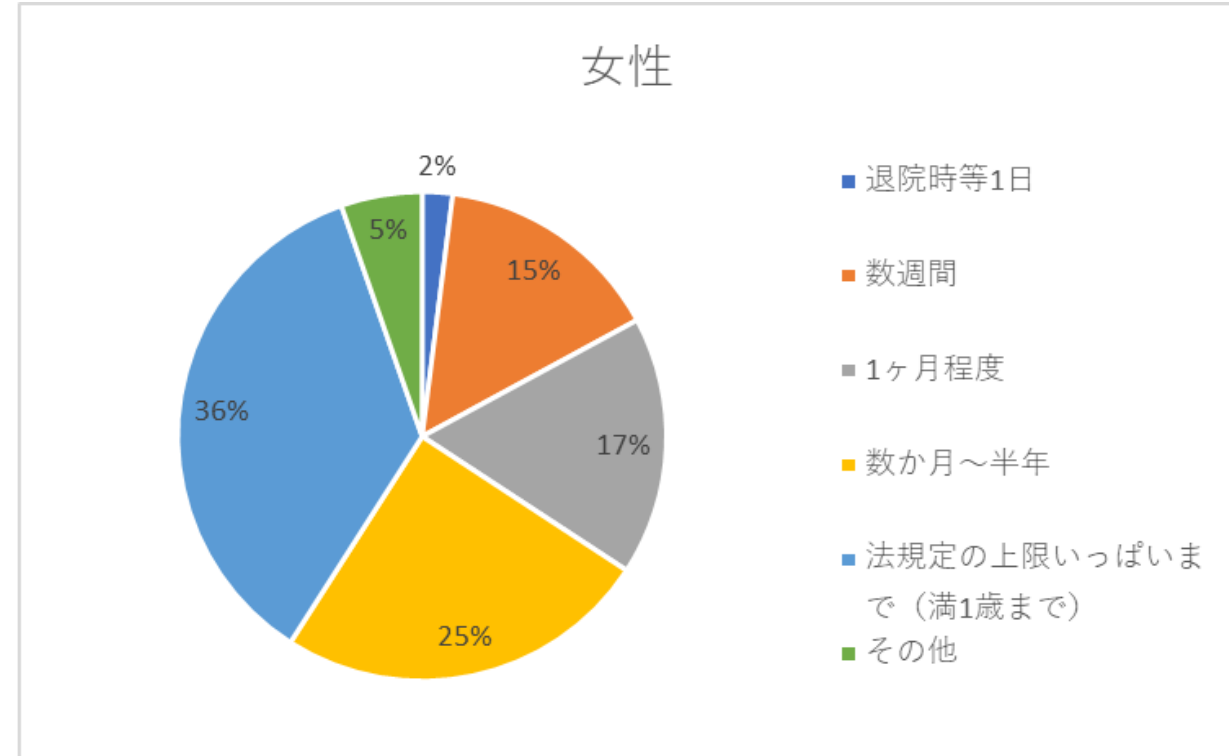
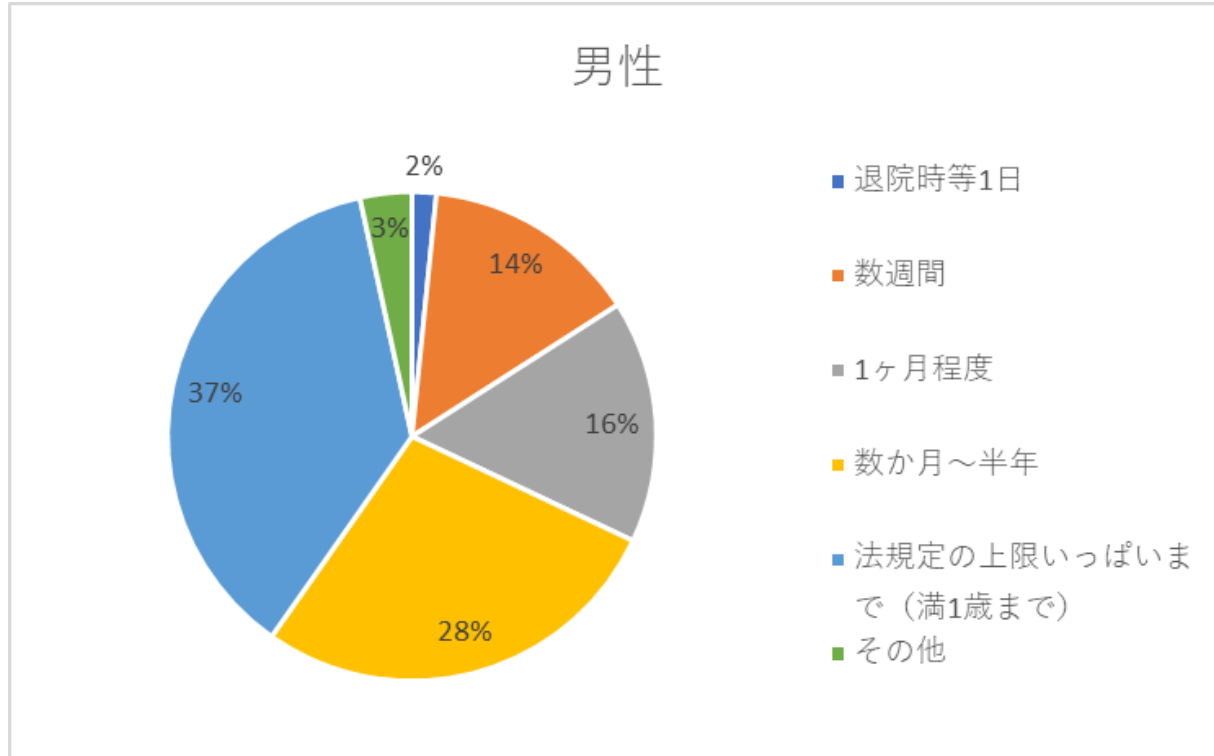
育児休業取得希望・期間

未婚男性が育児休業を取りたいと思う割合

また、未婚女性がパートナーに育児休業を取ってほしいと思う割合



＜取りたいと考えている/取ってほしいと考えている人＞
期間はどの程度取りたいと考えていますか？

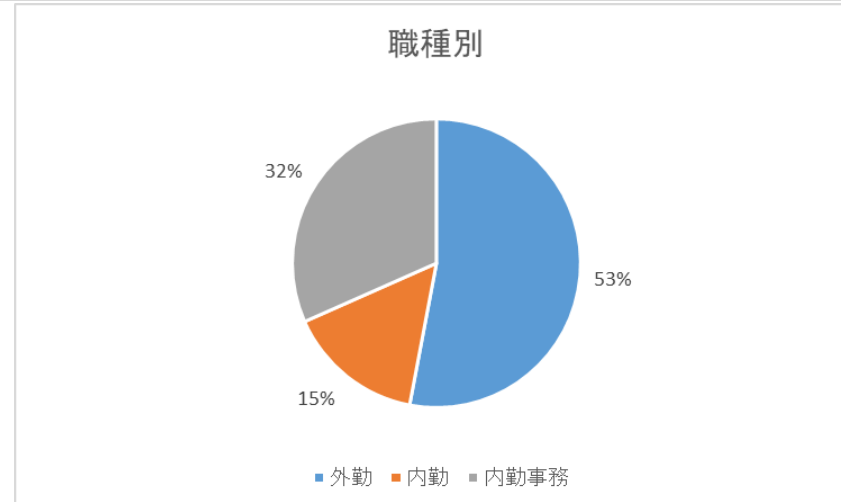
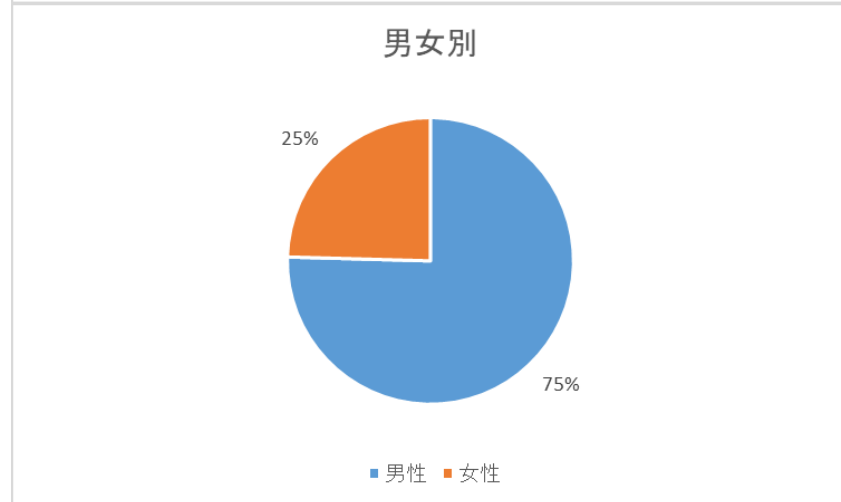
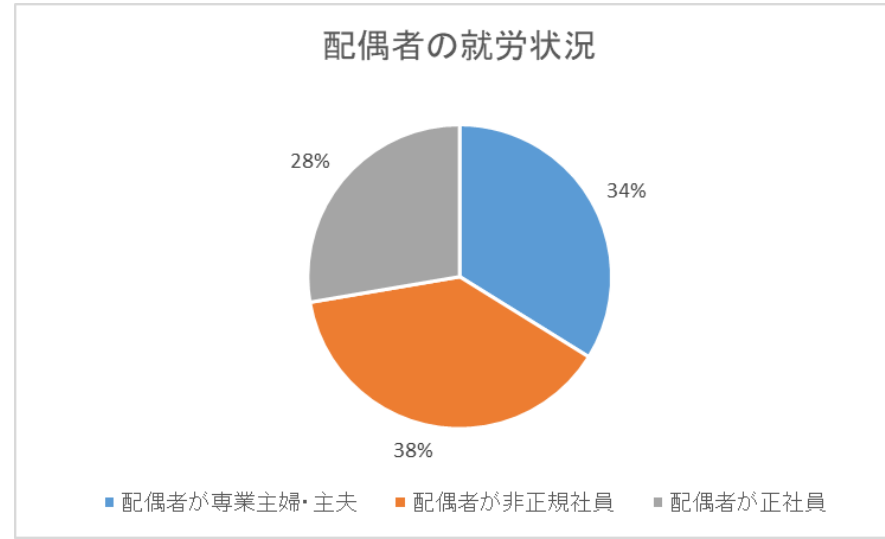
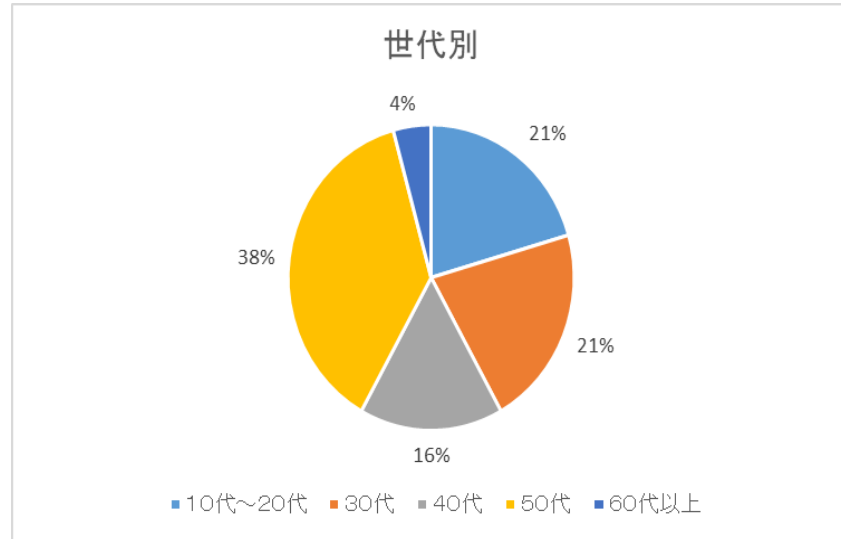


取りたい期間は男女共に法定の上限いっぱいまでとなっている。

育児休業を取得予定ではない理由

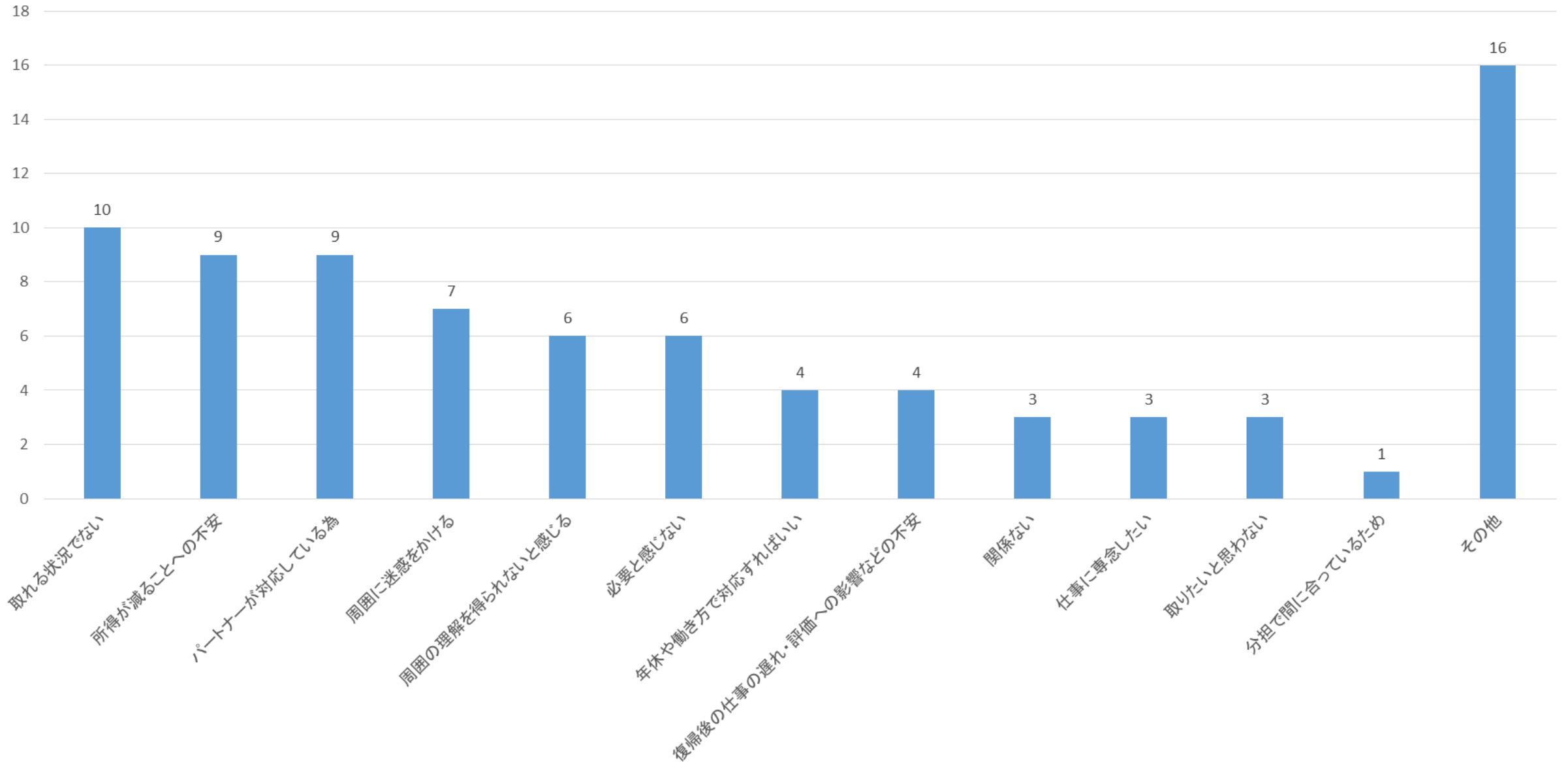
第3章 今後について(未婚・夫婦世帯の回答)

<取りたいとは思わない/取ってほしいとは思わない>と答えた人の分布 (回答数 114件)



第3章 今後について(未婚・夫婦世帯の回答)

「男性育休を取りたいと思わない/取ってほしいと思わない」と回答した理由
(「既に子供が成人している・子供がいない」等の回答(33件)を除く)



第3章 今後について(未婚・夫婦世帯の回答)

<取りたいとは思わない/取ってほしいと思わない>と答えた人の理由【自由回答】

年代	職種	コメント(男性)
30代	土木施工	そもそも年休が取得できない 状況であるのに、取る意味がわからない。 必要であれば、代休や年休を先にする。
50代	土木施工	育児は女性の仕事と自分は思っているから。人がどう考えているかは別。
40代	建築施工	他の人に迷惑をかけるだけ。
50代	積算・購買	欠勤扱いになるため。
30代	建築施工	収入が減るため。
10代～20代	設計	奥さんの分まで働こうと思うから。
30代	建築施工	奥さんの方が収入があり、自身が紐という立場ならまだ理解できるが、家計を支えるものが子どもが生まれたくらいで何週間も仕事をしないのは理解できない。夫婦にはそれぞれ役割というものがある。育児休暇をとりたがる男性職員などもともとろくに仕事ができない人間だろうと思う。まともであれば取ろうとも取りたいとも思わない。
50代	積算・購買	まとめて休みをとるよりも、 必要なときには休める環境にあったため。
30代	建築施工	必要に応じて有給取得することで対応が可能であると考えている為。 育児休暇を取得できる職場環境・配置ではない為。
10代～20代	土木施工	育児のために特段、土日以外の休みを取る必要はないと考えている。
10代～20代	事務・総務・経理	育児休業を取っている社員の 前例を知らず、取得するイメージが湧かない。 そもそも仕事が忙しいため、 連続した休みを取得できるとは思えない。
50代	積算・購買	数日ならともかく、月単位年単位での育休を取得となると、その場合の人員補填が難しいと思われ、 専門分野の職種ならだれでも良いという事にはならない と思われ。
50代	営業	昔はなくてもちゃんと育てられた。

第3章 今後について(未婚・夫婦世帯の回答)

<取りたいとは思わない/取ってほしいと思わない>と答えた人の理由【自由回答】

年代	職種	コメント(女性)
30代	事務・総務・経理	パートナーが日中サポートできることは限られているため取得は希望しない。 定時で帰ってきてくれることが1番心身共に助かる。
50代	積算・購買	育児休職として長期間はどちらかが取得すればよいと思う。それよりも子が大きくなってからの行事、送迎、兄弟で重なる用事に対応できるような年休制度があると思います。
10代～20代	建築施工	現状は男性の育休に否定的な考えの人が多く見受けられ、周囲の人から、心の中ではひんしゆくを買ってしまう可能性が有ると思うので、夫の取得は見合わせる方向で考えている。
40代	事務・総務・経理	世間体(男性が取得するのはまだまだハードルが高い)
10代～20代	その他	よく、男性が1週間の育児休暇を取得した、などと聞きますが、日ごろ家事を行っていない人間が1週間ばかり家にいたところで逆に仕事が増えるだけです。とるのであれば1か月単位でとってもらわないと意味がないと感じます。
50代	営業	休業取得する方は良いが、その間、業務を受け持つ方の立場も考えてほしい。 育児休業をとるのは構わないが、評価も従前と変わらないとか、待遇が良すぎる。

総括

今回の調査で育児休業の取得希望率に対し、実際の取得率は低いことが分かった。

実際に取得した人、その配偶者の多くは取得したことに満足しているが、取得希望期間について男性が数週間に対し、女性は数か月～半年を希望しており、男女の認識差も明確となった。

取得を希望していたが、叶わなかった人の大半が会社との相談をしていないという回答であり、相談をしない理由としては、『業務過多・業務の都合』という意見が多く、制度があることは認識しているが人手不足を理解しているために言い出せない環境を作ってしまったと推察される。

また、取得を希望しない理由の中には制度を誤って理解している人も見受けられた。

取得希望時に気兼ねなく相談できる環境を作るため、制度を正しく理解し、取得や復帰のフォローについて取得する本人以外も考えていく必要があると考える。